（損益計算書関係）

1．ファイナンス・リース取引が損益に与える影響額は3,138,422円であり、当該影響額を除いた当期総利益は33,437,294円である。

2．臨時損失・その他の内訳

過年度固定資産関連処理修正	43,502,676円
その他	8,973,419円

3．臨時利益・その他の内訳

過年度固定資産関連処理修正	34,220,770円
その他	20,555,623円

（キャッシュ・フロー計算書関係）

1．資金の期末残高の貸借対照表科目別の内訳

現金及び預金	10,860,898,345円
うち、定期預金	1,854,271,843円
差引資金期末残高	9,006,626,502円

2．重要な非資金取引

⑴　現物寄附による資産の取得

建物	3,141,720円
構築物	2,426,760円
船舶	760,993円
車両運搬具	1,354,317円
工具器具備品	258,486,125円
美術品・収蔵品	300,000円
ソフトウェア	14,803,067円
合計	281,272,982円

⑵　ファイナンス・リースによる資産の取得

工具器具備品	518,894,408円
ソフトウェア	4,184,918円
合計	523,079,326円

（重要な債務負担行為）

当該事業年度に契約を締結し、翌期以降に支払いが発生する重要なものは以下のとおりである。

（単位：円）

件　　名	契約額	翌期以降の支払予定金額
（福島工業高等専門学校） 福島工業高専機械実習工場改修工事	73,332,000	73,332,000
（豊田工業高等専門学校） 豊田工業高専寄宿舎（大志寮）改修工事	135,000,000	135,000,000
（豊田工業高等専門学校） 豊田工業高専寄宿舎（大志寮）改修機械設備工事	87,458,400	87,458,400
（阿南工業高等専門学校） 阿南工業高専図書館等改修工事	118,800,000	71,280,000
（阿南工業高等専門学校） 阿南工業高専図書館等改修電気設備工事	56,160,000	56,160,000
（熊本工業高等専門学校） 熊本高専（須屋）３号棟改修工事	172,800,000	103,160,000
（国立高等専門学校機構本部） 高専統一ネットワークシステムの整備一式	2,112,480,000	2,112,480,000

（重要な後発事象）

該当事項はない。

（金融商品の時価等関係）

1．金融商品の状況に関する事項

当法人は、運営費交付金による短期的な資金の余剰が生じた際には、短期の預金及び国公債等に限定した運用を行っている。また、寄附金受入れによる資金余剰が生じた際には、短期又は長期の預金及び国公債等に限定した運用を行っている。

2．金融商品の時価等に関する事項

期末日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりである。なお、金額が僅少なもの及び時価を把握することが極めて困難と認められるものは、次表には含めていない（（注１）参照）。

（単位：円）

	貸借対照表計上額	時　　価	差　　額
①　現金及び預金	10,860,898,345	10,860,898,345	―
②　未払金	(6,798,745,186)	(6,798,745,186)	―

（注）　負債に計上されているものは、（　）で示している。

（注１）　金融商品の時価の算定方法並びに有価証券等に関する事項

①　現金及び預金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっている。